

中央自動車道における規制車両回送中の追突事故（受損）について

【発生日時】 2022年8月30日（火） 17：30頃

【区間・位置】 中央自動車道 中津川IC～恵那IC間 下り線 294.7 k p 付近

【作業内容】 切土水抜ボーリング工 車線規制

【受注者】

【事象概要】 規制車両（規制材車）が作業終了し、事業所にむけて走行車線を約80 k で回送中、後続の軽自動車に追突されたもの。  
規制材車及び軽自動車は路肩停止、現在高速隊現着で検分中。  
検分結果：第一当事者は追越車線走行中、ハンドルをとられそのまま工事用車両に追突したもの。

【被害状況】 物的被害 （当方） 規制用2 tトラック 後部右側 破損（自走可能）  
（相手方） 軽乗用車 大破（自走不可）

人的被害 （当方） 作業員 3 名の内、1名が腰の痛みを訴えたため、救急隊を要請し医療機関へ搬送。残りの作業員 2 名は、現時点では体調に異変が無いが、明日の業務を休み念のため病院での診察を行う事とする。  
（相手方） 不明

【時系列】 17：30頃 事故発生 現場から担当者に連絡  
17：35頃 保全サービスセンター及び本社へ報告  
17：40頃 高速隊現着 検分開始  
19：30 検分終了 規制班現場離脱

【公表・非公表】 -

【報道等】 -

【原因】 相手方前方不注視、当方通常回送（80 k）中に追突されたため、特になし

【対策】 -

